

入院のみ 外来のみ ○共通	適応がん種	レジメン名(略語)	臨床使用分類	抗癌剤適応分類	1コース期間
	子宮頸がん	CCRT	○日常診療	術前化学療法	1週
			臨床試験承認済・審議中	○術後補助療法	予定総コース
			治験承認済	○進行・再発	
		その他( )		5コース	

☆上記のうち該当箇所には○を付けてください

処方No	薬品名(商品名)、溶解液の種類と量	1回投与量	投与時間又は用法	投与日(d1,8など)	投与経路
1	生理食塩液	500mL	210分	d1	主管
2	Dex グラニセトロン	3A 1mg	15分	d1	②③並行 側管
3	アスパラカリウム 硫酸マグネシウム 生理食塩液	10mEq 10mEq 500mL	210分	d1	②③並行 側管
4	シスプラチン 生理食塩液	40mg/m <sup>2</sup> 500mL	2時間	d1	側管
5	生理食塩液	500mL	1時間	d1	側管

留意点および急性期有害事象等	<p>&lt;投与基準&gt; 投与条件:20-70才, WBC&gt;4000, 好中球&gt;2000, Plt&gt;10万, Hb&gt;10.0, BUN&lt;25, Cr&lt;1.2, CCR&gt;50, 発熱38℃以下, CRP&lt;7.5, T-Bil&lt;1.5, AST・ALT&lt;100, イレウスでない, 大量の胸腹水がない, 化学療法当日は, 夕食前にカイトリル2mg/回とラシックス10-20mgを服用させ, 1L飲水するように指示.</p> <p>&lt;減量基準&gt; 【CDDP】 CCr: &gt;60:減量なし、30~60:50%減量、&lt;30:中止</p> <p>&lt;その他注意&gt; ・高度催吐性リスクレジメンであるため day1~3 においてイメンド125mg-80mg-80mg の併用を確実に実施する。 day4以降は状況に応じて追加投与を考慮する。</p> <p>【CDDP】 ・聴覚障害は1日投与量 80mg/m<sup>2</sup> または総投与量 300mg/m<sup>2</sup> を超えると発現頻度が上昇する。 ・CDDP 安定化のため最終調製濃度約 0.2% のクロールイオン濃度が必要である。</p>
----------------	--

参考文献	・
------	---

夜間, 帰宅時, 対応医師への連絡先	外来診療中:婦人科外来(3153) 夜間・休診日:当直医(8269)
--------------------	------------------------------------